



平成21年2月10日

各 位

会 社 名 I Tホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岡本 晋
 (コード番号3626 東証第1部)
 問合せ先 グループ広報部長 佐久間 巖
 (Tel. 03-6738-7557)

平成21年3月期第3四半期の投資有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成21年3月期第3四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期第3四半期における投資有価証券評価損

	連結
(A) 平成21年3月期第3四半期会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)の有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	1,211百万円
(イ) 平成21年3月期第3四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)の有価証券評価損の総額	1,519百万円
(ロ) 直前四半期(平成21年3月期第2四半期)累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)の有価証券評価損の総額	307百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	連結
(B) 平成20年3月期末の純資産額	93,632百万円
(A/B×100)	1.3%
(イ/B×100)	1.6%
(C) 平成20年3月期の経常利益額	11,170百万円
(A/C×100)	10.8%
(イ/C×100)	13.6%
(D) 平成20年3月期の当期純利益額	4,153百万円
(A/D×100)	29.2%
(イ/D×100)	36.6%

※当社は、平成20年4月1日にT I S株式会社と株式会社インテックホールディングスとの経営統合による持株会社として設立したことから、平成20年3月期実績はありません。そのため、上記の連結数値はT I S株式会社の連結数値を記載しております。

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損の額は、四半期における評価方法として洗替え方式を採用しているため、平成21年3月期の期末日における時価により、変動する場合があります。

当社グループでは、平成21年3月期第3四半期決算短信(平成21年2月10日)にも記載の通り、事業環境は、景気動向を受け、今後よりいっそう厳しさを増していくと考えておりますが、全体としては着実な事業推進などにより、順調に推移しております。現時点では平成20年5月15日に発表した連結業績予想の変更はありません。

以 上